

令和6年度 第6回 豊田市猿投台地域会議 会議録

開催日時	令和6年11月21日(木)	開会	閉会
		午後7時	午後7時55分
会場	猿投台交流館1階 多目的ホール		
出席者	地域会議委員：15人		
	会長：伊藤 昌明 副会長：河合 好金		
	委員：井口 俊一 北川 勝男 呉山 永石 古賀 親 三田 美恵子 末廣 洋児 外輪 ルリ子 塚本 政幸 中根 秀樹 原田 千枝美 春木 俊弘 藤中 佐織 本多 謙二		
欠席者	4人(伊藤 正史、加藤 明彦、清水 有樹、鈴木 光司)		
傍聴者	なし		
事務局	猿投支所：広瀬支所長、梅村副支所長、古橋主査		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 豊田市民の誓い(唱和) 2 会長あいさつ 3 提言に対する市の回答について 4 令和6年度の地域課題解決事業について 5 地域課題解決事業の検証 6 令和7年度の地域会議日程について 7 わくわく事業現場確認について 8 情報共有・事務連絡 		

■議事(要約)

3 提言に対する市の回答について

提言に対する市の回答について、事務局が資料に基づき説明した。

4 令和6年度の地域課題解決事業について

事務局が資料に基づき説明。下記の質疑のうえ、原案のとおり承認された。

委員：他の電柱にもゾーン30啓発看板を設置することは可能か。

事務局：今回は事業目的に基づき153号を中心に考えている。今後必要があれば設置することは可能。

委員：委員の皆さんは猿投台地区のゾーン30エリアをご存じか。ぜひ、確認していただきたい。今回は様々なソフト事業を展開していくようだが、引き続き、道路環境の改善を要望していく必要がある。

事務局：本日、越戸こども園に伺った際、園児からダンプ事故の詳細を聞く機会があった。改めて猿投台地域の交通安全に対する意識の高さを知ることが出来た。事務局として事業を遅滞なく進めていきたい。

5 地域課題解決事業の検証

事務局が資料に基づき説明し、下記の質疑、意見交換のうえ、個人ワークとして回答シ

ートを記入した。

委員：玄関に黄色のリボンを設置する訓練は、市全体でも行われているのか。

事務局：個別の自治区、地域で行われることはあるかもしれないが、市全体としては行われていない。

委員：防災ガイド、マップを今でも配布していることを知らなかった。今でも希望すれば頂けるのか。

事務局：ある程度の在庫はあるので、配布は可能である。

委員：令和5年度にコミュニティ会議に防災対策部会が新設され、猿投台地区全体での避難所開設訓練が行われたものの、うまくいかないことも多かった。今後、コミュニティ会議でどのように防災の取組を行っていくのか考えていきたい。

6 令和7年度の地域会議日程について

資料に基づき事務局から説明し、原案のとおり承認された。

7 わくわく事業現場確認について

- ・中越戸水辺愛護会
- ・荒井自治区まちづくり協議会（卓球）
上記団体の活動状況を事務局より報告

8 情報共有・事務連絡

事務局から地域会議員継続について確認、連絡を行った。

（次回の予定）

日時：令和6年12月19日（木）午後7時から

場所：猿投台交流館1階 多目的ホール